



令和5年度 四国大学 学生支援GP 企画書

☒ 新規 ☐ 継続	☒ 長期 ☐ 短期	応募内容	☐ ①教育・研究	☒ ②地域貢献	☐ ③吉野川	☐ ④その他
--	--	------	------------------------------	--	----------------------------	----------------------------

※いずれかを選択してください。長期は年間を通したプロジェクト、短期は10月末までで終わるプロジェクト

プロジェクト名 上段にメインタイトル 下段にサブタイトル (あれば記入)	四国大学ホームページお助け隊(ホームページ制作支援で地域貢献)						
プロジェクト 代表者	ふりがな	しこくたろう			学生 番号	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	
	氏名	四国 太郎					
	研究科・学部・短期大学部	〇〇学部	学科・課程・専攻	〇〇学科		学年	〇
	電話	(090) 1234 - 1234		メール	sikoku-tarou@sikoku-u.ac.jp		

(プロジェクト概要)

本プロジェクトは経営情報学部の学生を中心として、ICT利活用スキルを持つ学生を組織し、地域企業と地域産業界の発展のために活動を行うものである。具体的には、企業の広報・販売戦略にインターネットの利活用を必要としているが、それを実施する余裕がない徳島県の中小・零細企業を対象として、ホームページ制作を中心としたICT利活用支援を実施するものである。

支援教員	ふりがな	よしのがわ さぶろう			内線	9999	学部・学科等	経営情報学部 経営情報学科
	氏名	吉野川 三郎						
	電話	(090) 9999- 9999		メール	s-yoshikogawa@keiei.shikoku-u.ac.jp			

プロジェクト組織(プロジェクト代表者など主要メンバー) * その他構成員は別紙に記入すること

役職	氏名	学生番号	学部・学科	学年
代表	四国太郎	201831666	経営情報学科	4
副代表	〇〇 〇〇	201937555	メディア情報学科	3
部門チーフ	〇〇 〇〇	201931665	経営情報学科	4
会計	〇〇 〇〇	201837556	メディア情報学科	3

プロジェクト必要経費

備品	消耗品	旅費	謝金	その他	合計
50,000	9,000	60,000			119,000

* プロジェクトの概要は100文字程度の分かりやすい文章で書いてください。

1. 組織

2. プロジェクトの必要経費の内訳

区 分	品 目	数量	単価	金額	備考
備品	デジカメ	1	50,000	50,000	1
消耗品	A4用紙(500枚入り)	8	500	4,000	2
消耗品	CD(10枚入り)	1	1,000	1,000	3
消耗品	USBメモリ	4	1,000	4,000	4
旅費	2人×3社×5回	30	2,000	60,000	5 JRおよび路線バス
					6
					7
					8
					9
					10
					11
					12
					13
					14
					15
					16
					17
					18
					19
					20
					21
					22
					23
					24
					25
プロジェクト名	四国大学ホームページお助け隊(ホームページ制作支援で地域貢献)				

区分は、備品(単体で5万円以上)・用品(単体で1万円以上)・消耗品・旅費・その他で記入してください。

3. 応募の動機

本欄には、次の点について焦点を絞り、具体的かつ明瞭に記述してください。

- ① 背景(本プロジェクトに関連する国内外の動向及び位置づけ、着想に至った経緯、これまでの成果を発展させる場合にはその内容など)・・・キーワードや重要箇所に下線
- ② 目的(何をどこまで形にしようとするのか)・・・端的な文章でわかりやすく
- ③ 特色と予想される結果(プロジェクトの特色と結果(効果、意義))・・・わかりやすい項目名をゴシック体で

①背景

日本経済は、デフレ、円高、東北大震災、原子力事故で戦後最悪の危機的な状況である。その中でも地方の中小・零細企業の経営状況は厳しく、徳島県では80パーセント以上の企業が赤字であると新聞紙上で報道されている。また、中小・零細企業においても、最近ではインターネットを使った企業と商品のPRおよび販売促進なしでは、厳しい競争に生き残っていけない状況となっている。

②目的

大学で修得したICT利活用技術を駆使して、県内中小・零細企業のホームページ制作を中心としたICT利活用支援を実施することにより、地域企業及び地域産業界の発展に貢献することを目的とする。

③特色と効果

本プロジェクトの特徴は次の通りである。

①学生による地域企業発展のための支援活動

学生が大学で学んだICT利活用技術及び経営関連知識を使って、苦境に立たされている地域の中小・零細企業の発展のためにICT利活用支援活動を行うこと。

②人間成長の機会

プロジェクトのメンバーが企業を訪問し、ホームページ作成のための打ち合わせを綿密に実施(1企業6回程度)することにより、ビジネスの現場で現実の課題に取り組むことができるので、従来のインターンシップよりもはるかに効果的な職業体験の場となるであろう。

予想される結果は次の通りである。

①支援対象企業の発展

支援対象企業の経営上の大きなマイナス要因であったICT利活用が推進され、企業イメージと売上が向上することで、本プロジェクトの目標である地域貢献が達成できるであろう。

②プロジェクトメンバーの人間成長と就職力の向上

プロジェクトメンバーの人間力と就職力が飛躍的に高まり、それぞれが希望する企業に就職できる期待がある。以上、地域の発展のためにも、自分たちの人間成長のためにも、本プロジェクトの採択を切望するものである。

プロジェクト名	四国大学ホームページお助け隊(ホームページ制作支援で地域貢献)
---------	---------------------------------

4. プロジェクトの計画・方法等

本欄には、次の点について図表を用いるなど、具体的かつ明瞭に記述してください。

計画・方法(プロジェクトを達成するための具体的な計画・方法、プロジェクト遂行に関する構成員・協力者の役割分担、必要経費との関連など)

計画・方法

① 本プロジェクトの広報と募集

(実施時期:11月 担当:四国)

本プロジェクトを地域の方々に広く知っていただくために、大学のホームページに掲載していただく。
また、本プロジェクトの利用企業の募集を行うために、徳島新聞に記事掲載の依頼を行う。

② ICT利活用支援対象企業の選定

(実施時期:12月 担当:全員)

応募企業の中から3社を選定する。ホームページの制作チームは3チームとし、1チーム2名体制で取り組む。

③ 企業との打ち合わせ

(実施時期:12月 担当:〇〇、〇〇、〇〇、〇〇、〇〇、〇〇 必要経費:5(交通費)、1(備品))

チーム毎に企業を訪問し、現状調査、聞き取り調査及びホームページコンテンツの打ち合わせを行う。

④ 制作

(実施時期:12月～2月 担当:〇〇、〇〇、〇〇、〇〇、〇〇、〇〇 必要経費:2,3,4(消耗品))

制作チーム毎に担当企業のホームページを制作する。制作のためのコンピュータと制作用ソフトウェアは経営情報学部のものをらせていただく。(学部の了解をいただいている)

⑤ ホームページの試験運用

(実施時期:2月 担当:〇〇、〇〇、〇〇、〇〇、〇〇、〇〇)

インターネット上に制作したホームページをアップし、最終テストを実施する。

⑥ ホームページの本格運用

(プロジェクトの終了)

企業に用意していただいたレンタルサーバに我々が制作したホームページデータをアップし、ホームページを本格運用する。

プロジェクト名	四国大学ホームページお助け隊(ホームページ制作支援で地域貢献)
---------	---------------------------------